

ビュウロウ
夫人の フレーベル追懷錄

S K 生 譯

十三 ワイデンブルック閣下

フレーベルはワイマルの教育事業を主宰して居る大臣ワイデンブルックの訪問に望みを屬して居りました。而して大臣が彼の主義を支持することによつて少くとも獨逸のその部分に於ける彼の主義の確立が立證せらるゝであらうと信じました。

(その前一八五〇年の冬私がワイマルに滞在して居る間に)フレーベルの教育理想に關して爲した私の紹介に對してワイデンブルックが總理大臣のワツツドルフと共に現した生々した興味から判斷して、又公族方の同情に關聯してフレーベルの主張の弘布に對する政府の支持と助力とを期待することは是正ジャステイアされなければなりませんでした。けれども勢力ある人々からは常にあまり多くが期待さ

れ過ぎるのであります、而して多くの場合に於て彼等が置かれたる位置に於て最善の好意を以てして與へ得らるゝより以上のものが期待せらるゝのであります。何故ならば彼等が征服しなければならぬ幾多の障礙は常に認められないからであります。是等の障礙の最なるものは一般に下官より來るものであります、更新はこの下官の代理を通してのみ齎さるべきものであります。その改革の必要又はその改革を遂行する上に於て必要な手段の便宜な効果が下官によつて低く見積られるか或は又何か他の理由によつて下官に希望せられない時には大臣の力といふものは改革を直ちに作用に持來たすことは滅多に出來ません。スタインやハ

ルデンベルヒのやうな偉人すらも彼等の生涯に於

て彼等の努力してゐた改革をホンの僅かばかり成し遂げ得たに過ぎないのであります。事實、王位に居る支配者すらも常に彼等の望む所のものを成し得るとは限らないのであります。ジョセフ二世は彼の大思想が理解もされず實行もされなかつたために絶望して死んで了つたのであります。同時代の人々といふものはその時代の先覺の思想を理解すべく決して成熟して居るものではありません。後代の人々のみが十分にそれを理解し、實行することが出来るのであります。

フレーベルの教育原理はこの種の進歩した思想に屬して居りました。若しも私達がこの普遍的な歴史的經驗を常に忘れなかつたならば私達はその時に於て多くの失望落膽を味はずに濟んだでありませう。けれども善き結果を豫期せしむるすべてのことが企劃されなければならぬ所の改良に向つて努力して居る人々にはこの苦い經驗は免かれ難

いものであります。

それで私達はワイデンブルック大臣がローベンスタインに數日間滞在して居る間に彼を私達の計畫の中へ引き入れやうと企てました。彼は選舉室クワイルザムに於て私と卓子隣りでありましたので私はそのことに就て彼と語る機會を度々與へられたのであります。私は彼が地方で名高い二人の教育家と評議した結果彼の心に多くの反對が起つてゐたのを早くも見取りました。この二人の教育家といふのは智識があるので勢力を有して居りましたがフレーベルに對して好意を有して居りませんでしたし又フレーベルの思想を眞に知悉しても居りませんでした、而してフレーベルはこの二人を目して早くも彼の反對者と看做して了りました。それから後は一々の改革、一々の更新に例の狐疑が飛び出して來ました、而してこれがすべてのよきもの、成就と甚しく困難ならしめました。

「新を追ふことに就ては目下慎重が用ひられなく

つてはなりません、而して各所に瀰漫して居る愚
擧は言罵にまで導かれるでせう、實際的の仕事
學校に結びつけるなぞといふことは既にその實行
し難きことが證せられて居ります。學校の改善は
ベスタロツチの方法によつて既に成就されて居り
ます、何よりも先にベスタロツチの方法の普及が
努められなければなりません。フレーベルの方法
に於ては不明瞭な個所及び實際に適し難き個所が
澤山發見せられます。私達はそれが私的調査によ
つて檢覈を經ない内は公金を矢鱈に開磨することた
めに費消することは出来ません。幼兒や少年は成
功の程も覺えない實驗の人身御供とされてはなり
ません」云々——其他にも一般的には眞であるが
或る特定の事物に取つては應用せられない反對が
澤山起つたのであります。

(實驗の結果その事が屢々是正ジャスティファイされることがあ
りますのに) 十分な研究が積まれない内に最も有
益にして重要な改革が斥けられたり又その擁護者

が衝き退けられたりします。或種の改革が現代に
於て役に立つべく時機を失したる後採用せらるゝ
に至つたといふことは斯る俗輩の拒絶的慎重に貧
ふ所が多いのであります。極度の必要は屢々長い
間直ぐ手近に待つてゐた救助の手段に先づ眼を開
けます、(この手段の時を得た應用こそは諸種の障
礙を避け得たのであります。)

この屢々繰返さるゝ經驗はフレーベルの教育法
にも全部應用せらるゝのであります。フレーベル
の教育法は、現今行はれて居る所の時代の要求に
適さない缺點だらけの教育法の惡結果が多くの中
旨の眼を開く時に於てのみ一般的に鑑識せらるゝ
のであります。

ワイデンブルックは確かに時代の要求するすべ
の改善、殊に人々に正しき教育を施さんとする所
の改善に對して十分な興味と最高の善意とを有し
て居りました。彼は他の多くの高官の如く、人力
の萌芽の注意と子供の心に於けるその正しき成育

とを含むフレーベルの努力に對して大風に見下すやうなことはしませんでした。その經濟的並びに倫理的影響といふことを考へて仕事をやる力を早くから發達させて置くことの非常に有用であることは彼にも十分認められました、而して個人的には彼が屢々言つたやうに「時機が來たならば」出來るだけその主義の貫徹に努めやうとしました、而して事實その頃は長官達の側に於ては丁度よい時機が來てはゐなかつたらしいのであります。何故ならばフレーベルの主義を奉ずる者の中に政治に關係して居るものが多くフレーベルの説を時代の新に屬する所から自分の都合によいやうに變改して人間の自由發達といふ點に大なる緊要を置いたのであります。

けれども自由に對する教育の意見は國家的秩序を敗壞することによつて自由を教へ込まうと考へたところの年少の狂言者及び煽動者のそれとは大いにその趣きを異にして居るのであります。

私が自由に對する教育に就て話した時にワイデングブルックは斯る表現法は用ゐない方がいゝと私に注意しました、何故ならばそれは常に誤解を招き易いからであります。彼は言ひました「私にはあなたが自分でこの言ひ現し方が何の位正しいと思つていらつしやるかを知ることが出來ません。

私は言ひました「まつたくそれは正しくあります、何故ならば人は內的の自由が十分に教育された時に於てのみ外的若しくは政治的の自由を得ることが出來るのであります。幼い頃から正しい教育のみが個々人に必要な自治と自制と自慾律は服従することの必要とを教へることが出來ます。

國民の權利及び國民の法律に關する大學の教授は國家的設備の完全した國家といふものは全體の自由にとつて必要條件であり、従つて個々人の自由にとつても必要條件であるといふ正しい意見を普遍的に弘めるには不十分であります。大體に於て大學に通ふものは頼みとするに足らぬ少數の人

人に過ぎません、而してこの少數の人々の中の又少數の人々が僅かに正しい意見を懷いて居るのであります。このことは現在革命運動に従事して居る多くの幹部(その大部分は大學出の人々です)によつて十分に立證せらるゝのであります。

「この他、單なる智識、若しくは同時代の人の經驗を伴はない學術的教育のみを通じて得られた智識は人々をして眞の自由に必要な自治と自制とを得しむるに十分ではありません。殆んど毎日のやうに國民の法律に就て講義を聞いて居る學生はそれによつて時折犯す所の最大の不行狀及びすべての法律及び秩序を輕蔑を以て物語ることから妨げられるものではありません。多くの民衆に彼等の都市的義務と權利並びに國家の法律を教へるために速かに高等教育の機關を設けるといふことは確かに必要なことであります。けれどもそれは惡弊から得られる自由を防護すべく十分ではありません。生活の初期の習慣は後年その結果を定める所

の主要なものとなるのであります。民衆の子供が學校へ行く前及び入學して後にも尙教育せられないで居る間は、又彼等が市街生活の無法律に委せられて居る間は、彼等は自由な國民的教育機關に對して成熟して居ないのであります。又適當しても居ないのであります。

「養育院で成長した小さい浮浪者の上を御覽なさい、而して彼等を立派な生活に誘ひ入れることの如何に困難であるかを考へてごらんなさい。彼等は愛とやさしみとを以て經營されて居る施設の制限や秩序にさへも従ふを欲せず、飢渴に苦しみ自由な盜賊生活のあらゆる艱難を忍ぶ方がいゝのであります。眞實宿無しの子供のために設けられてある紐育の養育院の公告は次のやうなことを證據立てます。即ち是等の施設に於て提供される所の快意があるにも拘らず院兒の多數は彼等の爲めを圖つて規定されてある養育院の家庭的仕事に従はされるよりは天氣の悪い日にも戸外即ち物置、石

の上、橋の下にその寢所を求めるところを喜ぶといふことであります。道徳の抑制と秩序的生活の習慣の抑制とがその勢力を早くから働かせないと粗暴な自由に対する習慣の力と願望の力とは爾く大となるものであります。鬱勃たる元氣はだらしないものとなり餘裕と機會とがあれば抑制されない蕪雜な生活が勢を得るに至るのであります。」

ワイデンブルックは言ひました、「いくら善い教育でもそれを防ぐことは出来ません、人は永久に人たるに止まるのであります、即ち不完全なものであります。」

私は答へて言ひました、「けれどもすべての事情の下に於ける人間の進歩的發達はあらゆる時代の惡と戦はねばなりません、而して事情は時代の變化と共に常に同じものではありませんでした、それですから現代に於ても私達は何故子供達がもう少しよく両親に従はぬのであらうか、又何故市民の多數が長官及び長官の布告に従はぬので

あらうかとその原因を探究するのであります、あなたは一般に革命運動はその運動を是正すべく或る歴史的の根據を有して居るといふことをお認めになりました、それから又大低の一般的自由は現今に於ては許容されなければならぬといふことをもお認めになりました。」

大臣は私の言葉を遮つて、「さうです、けれどもそれは國家及び國家の秩序の存續が保證せらるゝ場合に於てのみ許さるのであります」と言ひました。

私は言ひました、「勿論です、それは分り切つたことであります、擴張せられた政治的自由（これは延期されてはならないのであります）に對する要求の許容は同時にその正しき運用と安用を戒める條件とを含んで居なければなりません、解放せられた奴隸又は粗暴な民衆に於てはこの事に對する能力が全然缺如して居ります。彼等は法律の必要を知らないのであります、何處に於ても又何

れの時代に於ても彼等は自由を得るともう法律には従はなくなるのが常であります。それ故に力を常に對抗して置かなければなりません。

「個々人の服従といふことは人間種族全體のためにこれまで必要でありました、而して又今後も依然として必要でありませう。發達の低い階級に於ては國家の權威に對する奴隸的服従に等しき父母及び長上に對する盲目的服従が社會秩序の存續のためには必要であります。人及び事情のそれより以上の歴史的發展は全體に關する個々人の性格に更に多くの價値を與へました。而してそれがために個人の權利が國家の權利と衝突するやうになつて來ました。

「前代に於ける盲目的服従や奴隸的服従は今では行はれぬやうになりました、而して人々の權利が明かにされ、一般人に認められるやうになると益々行はれなくなるでありませう、然らば盲目的服従の代りに自由服従を置換へ、教化を通して、粗

暴な民衆に個々人の自制と法律に對する彼等の自發的服従とのみが社會に於ける大なる自由を可能ならしむるといふことを悟らせるより他はありません。この問題を説くことの出来る教育法こそ「自由に對する教育」と呼ぶことが出来るのであります。極く最初の印象と生活の幼い頃の習慣との全體の力と重要さを知らない人のみが、極く幼い幼兒期に於て市民としての後年の生活の基礎を置き自分勝手と無法律とが子供の心に定着した状態とならない前に、子供の心を合法的な命令を受け入れることの出来るやうにしやうと試みることに於てフレーベルを笑ふことが出來ます。

「スバルタ人は國家の目的に副ふやうに教育を施すために幼兒をその母親から取り離して了ひました、彼等は教育の任務に對する母親の正しき教育に顧慮した方が効が多かつたかも知れませんが、而して若しジュエスイット派の人々が進んだ教育を施すことに對して反對をしたにも拘らず、教會及び

教會の主權の信條に對する盲目的服従を何處までも弘めて行くことが出來たならば時代の要求に一致した自由服従の教育も亦可能であつたであらう。

ワイデンブルックは笑ひながら言ひました「それならば私達はスバルタ人のやうに我が偉大なるフイヒテの意見に基いてすべての子供を母親から引取り、國家の機關に於て教育することは出來ないであらうませうか。」

「そのことはあなたに限らずフレーベルの法を知る人は誰でも實際に信じないのであります。何故ならばその母的義務に對して女性を教育することがその人々の第一の要求であるからであります、けれどもそれは幼稚園といふ手段によつて子供の縮圖的の國家（この國に於て幼い市民はその幼き仲間に對する考慮を持ちながら自由に振舞ふことを學べるのであります）を現す所の教育の場所が作らるゝのであります少しも家庭教育を妨げた

り煩はしたりするものではありません。このことは少くも家庭に於ては行ふことが出來ません。それは大なる社會的のサークルを要します、何故ならば家庭に於ては母親若しくは乳母が既に幼兒に我儘と逆らふ心とを養ふことに馴れて居ります。

斯る惡しき事情の下に於ても家庭教育は失はれてはなりません。けれども訂正するものと補充するものとがそれに與へられねばなりません、而してこれは學校へ入學する前に必要なのであります。

「この重歴的の缺乏は兎も角養育院によつて勞働階級及び貧賤階級の子供を得ることが出來ました若し養育院の善良な影響がなかつたならば現今の野蠻は確かにまだもつと大きなものであつたであらうませう、家庭に於ては徳性を汚すやうなものばかりを見聞し、而して自分勝手な頑愾なことばかりをして居る子供達が如何に多量に是等の機關に於て彼等の全生活の唯一の倫理的滋養分を攝取してゐたであらうませうぞ、これは認められました。」

けれども尙強求せられた他動的の服従が依然彼等
の間に行はれて居ります。彼等に於て缺けて居る
所の多くの條件が未來の正しい市民を教育するた
めに充たされなければなりません。

「一般人の幼稚園若しくは時代に適合するやうに
改良された養育院は是等の條件を充たします。

「國家に類似して居る所から依然たる合法的の生
活體と呼ばれる團體に於ける生徒の運動の大なる
自由の外に秩序に對する主なる標準及び自由の誤
用を防ぐ主なる手段である所の何物か、附け加へ
られます、それは子供の年齢に相應した方の使用
であります。すべての使用せられざる力は何れへ
か向つて出口を求めて居ります、若し抑壓せらる
る時はそれは爆發するのであります。このことは
人間の力の場合に於ても同じであります。革命と
は力を合法的に適當な方法で効果的に現すことを
妨げられた人々の調節されない使用されない力の
爆發に外ならないのであります。このことは又多

かれ少かれ、貴族が更に善き状態の理想に向つて
國家の現在の醜惡に反對する場合に於ても同じで
あります。

「大人にまれ、子供にまれ、誰でも使用といふこ
となしに、即ちその力の發達なしに安寧と満足と
を發見することは出来ません。

「若しもこの正しい要求が充たされない時には人
間の下等な動物的な方面はその粗惡な衝動の満足
の内にその喜びを求めるのであります。

「一般の人の存在と調和し、同時に又個々人の性
向に調和する所のこの活動に向つては抑制の必要
もなければ命令の必要もありません、而してそれ
は自由に又愛を以て働くであります、而して種
種の異つた年頃に於て力の限度を踏み越えないで
あります。

「この自由活動は自由に對する教育の主なる條件
の one であります、けれどもそれは自由創造の法則
が知られ應用される時に於てのみ可能であります

何故ならば自由創造のみが合法的なものであり得るからであります。私達は小さい草の葉を見てもその發達が不變の法則に依つてのみ成し遂げらるゝのであるといふことを教へらるゝのであります。

「フレーベルは自然から（若しくはクリエーター神から）創造の法則を深く學びましたので彼はそれを人間の製作にも應用して子供等に眞の自由創造を可能ならしめることが出来ます。

「これは玄妙神祕に聞えます、一種の謎であります。何うしたら鶏卵を縦に直立させることが出来るかといふことが私達が知るに至るまでは確かに謎なのであります、この謎を解く智識を持つて居る人のみがフレーベルの方法を理解することが出来るのであります。フレーベルの方法はこの智識なしでは全然意味を爲しません。けれども自分で觀察し經驗しないものに對してたい言葉だけでこの智識を與へやうとするのは至難の事に屬するの

であります。」

大臣は言ひました、「今日に於いて人々はすべての事物に於ける明瞭と理解とを欲して居りますが「神祕的」といふ言葉はそれより以上に何物をも附加するものではありません。」（つゞく）